

本紙はWebにてご覧頂けます。

Page.1 NEWS

3月号

2004.3
vol. 26

編集・企画 シンクタンク・S

(株)一粒社 半田市有楽町7-148-1

TEL (0569)21-2130

FAX (0569)22-3744

Date:2004.3.25

Email:page1@1tsubu.com

http://www.1tsubu.com

今思ふこと3月

— 一歩一歩進みたい —



(株)一粒社 社長

都築延男

今月は、私たち印刷業界では年間を通して一番の繁忙期です。当社は文字物印刷をメインに仕事をしていますので、学校官公庁の年度末の関係と各種民間企業の決算期末の関係からです。創業以来、印刷方式は違えど春の風物詩のように夜遅くまで蛍光灯の光が消えません。

一方、ここ数年で変わってきたことは、急速なパソコンの普及によりお客さまが印刷版下を御自分で作成するようになったということです。印刷の予算を減らされていることも大きな理由ですが、それにより版下作りも簡単に出来ませんが、校正作業がお互いに要らないというメリットもあります。またメールで写真、文章等が送付されて来ますので、遠隔地との原稿のやり取りまでも進化し便利になりました。本当に昔と変わりました。

しかし、こんな時代にさまざまな理由でお客様に対応できず、廃業を考えている同業者も出て来ている。廃業・倒産した会社の旧型中古印刷機はロシア向けに1台20万円位で、中国より高く売れていると聞きます。壊れた部品も現地の鉄工所で修理するそうです。

中古印刷機は、海外の国々へ文化・情報伝達の第二の使命を担って輸出されています。

当社も先を考えながら、一歩一歩進みたいと思っておりますので、今後ともお引き立て下さいますようお願いいたします。

川柳

〃 三月は夜遅くまで灯消えず〃



知多横断道路建設中

今月の言葉

「居着く」ということ

武道の言葉に「居着く」という言葉がある。剣を抜き、相手と対座した時「打とう」という思いの過剰な意識が邪魔をして相手の動きを見失うことをいう。

分りやすく言えば過去に、遅刻してきた生徒を校門の扉で圧死させてしまった事案がある。教員は門を「閉める」ことに居着き生じた。「入る」ことに居着いた。どちらも危険な状況に咄嗟の判断ができず、悲惨な結果をまねいた。この時のお互いの行動にやはり「居着いて」しまったのである。

つまり、人は何事かを企てて行動を起こした時、その企てや行動によって心と体の間にスキができ、一種の死角ができてしまう事をいうのである。では、この「居着く」とへの解決策はというと「柔軟性」である。この柔らかな気持ちは大きく結果を作用するのだ。したがって「今」という時間から目をそらさない事が居着くという魔物から逃れる手段なのだ。

世に言う万物は、常に変化をする。社会や経済・人の生き方でも同じではない。自分の都合ばかりに居着くものの道理や相手の気持ちまでも見えてこない。真面目なだけでは急激な変化があった場合に対応できない。いざと言う時の開き直りや視点を変える事が重要になってくる。

もっとも昨今は情報が錯綜してスピードに追い付くのがやっとな時代だが、とにかくひとの話しに耳をかき、それらの欠点や問題を柔軟に解きあかすことが次の一手を決める時に結びつくのである。保守的な言葉でいえば現状維持しようとする慣性の働きや思いが大きければ大きいほどエネルギーも増大する。ちよと、ジェット機が静止状態から離陸する時のそれと同じだ。

こういう点からすると、先人や古人らは常に武道の道から学ぶ姿勢を身につけていたことになる。素晴らしい事である。

だからこそ、いまの青少年の君たちにこの日本人の精神を学んで貰いたいものである。時代は変わっても人の持つ五感や本能は変わらないという事実を知る事が何より大切なのだ。

この想いが伝わることを念じて「黙想...」(K・S)

マーケティングのヒント vol.09

「LTVを最大にキープしよう！」

今回は「LTV」という言葉是非覚えてください。LTVとは、英語の「Life Time Value」の頭文字。「顧客生涯価値」のこと、あるお客さんの生涯の（自社にとっての）価値のことを言います。たとえば、自動車ディーラーで、30歳の新規客Aさんに80歳まで7年に一回、自社で車を買ひ換えていただくすると、Aさんからは生涯に渡って7台の車を買っていただくこととなります。一台200万円とすると一生で1、400万円の売上になります。

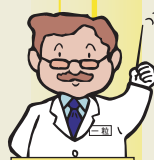
一般的に「新規開拓に要するコストは、既存客での売上に必要なコストの5倍かかる」と言われます。同じ200万の売上でも新規と既存客ではコストのかり方が全く異なり、それは企業の収益性に大きく影響を及ぼします。そういう意味で、「顧客維持型マーケティング」の重要性が叫ばれます。

LTVを最大化させるためには、新規客に継続的にお客さんであり続けていられなければなりません。お客さんとの関係を一生維持強化していくために、企業やお店には様々な努力が求められます。まず手始めとして、次の3つの質問に自問自答してみてください。

- ・自社のLTVはいくらくらいか？
- ・LTVを最大化させるために何をしていますか？また、今後何ができそうか？
- ・現在、新規開拓コストはいくらにかかっているか？また、それは既存客売上と比べてどうか？

LTVの最大化に向けて、どの会社やお店でも、やれることは沢山あると思います。競争力をつける上では是非実践していただきたい項目です。次回以降、事例を交えLTV特集にします。お楽しみに。

(Y・T)



第18話

一粒博士の印刷講話

知的財産法律相談 ⑥

Q ある得意先より、お菓子の紙箱の企画・デザインを依頼されました。その際、その得意先より、競合会社が出している人気商品と同じイメージのものを作成して欲しいと言われていました。イメージを似せても、コピーをしなれば著作権違反にならないと思うのですが、何か問題があるでしょうか。

A 不正競争防止法の観点から物まねの問題となる可能性があります。モデルにした商品が広く知られたものであり（周知）、イメージを似せたことにより市場で消費者に「混同」されるような場合には、不正競争防止法で禁じられている行為となり、差止請求又は損害賠償請求の対象となります。このような物まねは、先行商品の人気にただ乗り（フリーライド）するものであり、許されるものではないのです。

不正競争防止法って何？

不正競争防止法は、著作権法や特許法のように一定の者に著作権・特許権といった独占権を与えるものではなく、様々な観点から不正競争行為を規制するものです。

どの程度知られていれば「周知」となるの？

「周知」は、法律上では、需要者の間に広く認識されているもの」と表現されています。これは全国的に知られている必要はなく、一地方で認識されれば足りる解釈とされています。

(日本グラフィックサービス工業会資料より)

知多の歴史

常滑城

吉岡 正裕

一四〇〇年代の後半、郡守護として勢力を振るった一色氏が衰退すると、緒川の水野貞守は伊勢湾海運への参入を図った。

西海岸随一の商港・大野は佐治氏に押さえられており、少し南の常滑村に二男・政祖（まさもと）を送り込む。

その後、一五〇〇年代初め忠綱によって常滑港のすぐ東の丘陵地に城が築かれ、常滑周辺の支配を確立する。

現在は、丘陵のほとんどが削られ、住居が建ち並び、城の遺構は全く残っていないが、当時は眼下に海を見下ろし、すぐ北には成岩に至る道が走っていた。

この道沿いを固め、成岩にも勢力を及ぼし、東国へ向かう交易路を確保することで、伊勢湾海運にそれなりの影響力を持ったのである。

戦国期を通して、常滑城は平穩で、城主も連歌など文化



常滑村古城の図

的な遊びを楽しんでいたが、信長が力をつけると、その配下として出陣することが重なった。

本能寺で信長が討たれた時、三代城主・直盛は何故か明智に与し、これがため城を失い、常滑と水野氏との繋がりは途絶える。

その後の常滑城は、織田信雄の家臣・岡田重孝の持城となったが、小牧長久手の戦の前、秀吉との通謀を疑われ、攻められ落城し、廃城となった。

なお、常滑水野氏の後裔は、徳川に仕え、大身の旗本として栄えた。

ユイサーのご紹介

医療・福祉・保健領域に貢献できる人づくりをめざして

Humanity
人間性

個性
Identity

技能
Technicskill

平成16年4月スタート

臨床経験豊かな教員と最新設備が
理学療法士への道をサポートします。



個性
Identity

学校法人 名古屋石田学園

専門学校

星城大学リハビリテーション学院

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目14番26号
TEL 052-231-5335 FAX 052-231-5445



「個人情報漏洩問題」

最近、Yahoo!BBの個人情報漏洩が新聞・テレビでも大きく報道され話題となった。これは、450万件といういままでの情報漏洩とは桁が違う膨大な量である。もともとソフトバンクは孫正義氏の手腕で急成長し、こういった問題に対する危機意識がなかったことは否めない。ソフトバンクの社員名簿がインターネット上で出回っているくらいだから、この情報漏洩は起こるべくして起こったと言えるだろう。

しかし、私は「個人情報漏洩はプライバシーの侵害だ!」と目くじらを立てるのには疑問がある。要は、その漏洩した情報によって「個人がどのような被害をこうむったか」が問題で、住所や電話番号程度の漏洩は、ある程度がまんなければいけないと考えている。

個人情報はかなり前から売買されているし、子供が学校に入学するとなると、どこからともなく多くのダイレクトメールが届くのも周知の事実だ。

個人情報漏洩は、インターネット社会の様々な利便性といった「光」の部分に対して、情報が誰でも簡単に入手できてしまうという「影」の部分と言えるだろう。

(記事投稿)

インターネットソーパーズ

半田市青山一―九―一

TEL (〇五六九) 二二三八八六一

自費出版

『チームワーク』

― 体育における21世紀の学力形成 ―

伊藤 三洋

(三重県桑名市)

『チームワーク』

は、体育に要請される、新しい時代の学力である。

それは著者が30年間授業の実践的研究者として「体育ってなに?―今を生きることもたちにとつて―」と問い続けて、見えてきた概念である。本書の理論や実践事例の底にこの視点がある。



1章は、学校教育における保健体育を取り巻く現状を、私なりに分析した論考である。2章では、私が考える授業改善を提案した。3章で、調査研究資料を基に、チームワークの概念を明らかにしようとして試みた。4章では、チームスポーツという題材を通して、チームワークをはじめとする学力形成を効果的にする授業を紹介した。5章で、体育を学ぶ生徒の実態を調査によって明らかにした。6章は、男女共習・選択制

体育の授業展開の過程で、これまでに論じたアイデアを導入し、その成果を客観的に評価した。

本書は、『チームワーク』を通して強い個人を育てる授業を提案するものである。

旬です。この機械 Part.25

自動無線綴機

BQ-460



1時間に1,000冊位のスピードで、本の表紙を付けて綴じる機械です。今日もフル稼働しています。

編集後記

▼先日、道ばたでつくしん坊を見つけました。春の足音が聞こえてくるような気がしました。家族の中にも新しいスタートをきる子がいます。やはり、春は節目の時期なんですね。(K・S)

▼今月号はお客様の仕事を優先した為、若干発行が遅れてしまいました。

趣味の農園は、雑草たちも新芽を出し始め、春本番です。

(N・T)